



## 生涯学習講座

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。

講師 理科教師  
川村吉弘氏

生涯学習課(南館1階)  
☎052-400-2611

### 天文開放

とき 2月22日(金)  
午後7時～8時30分  
ところ にしび創造センター  
4階 天体ドーム  
テーマ 冬の星座と星雲星団

※雨天の場合は、中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、生涯学習課(南館1階)に午後4時以降にお問い合わせください。  
※申込不要。小さなお子さんや家族での参加もできます。  
※中学生以下は、保護者の送迎が必要です。

## 高齢者のための教室・講座

★申し込みは各センターへ  
お申し込みします。  
★各センターとも60歳以上の方が対象です。

西枇杷島福祉センター  
☎052-502-7530

### 生活実用講座

内容 コーコ  
ファスナー付  
長財布」を作  
ります。



### 映画を楽しもう

題名 ペコロスの母に会い  
に行く  
主演 赤木春恵  
岩松了

とき 2月14日(木)  
午前9時30分から  
ところ 西枇杷島福祉センター  
定員 30名  
持ち物 針・糸・はさみ  
材料費 500円  
申込 2月5日(火)  
午前9時から

とき 2月19日(火)  
午前9時30分～11時20分  
ところ 西枇杷島福祉センター  
参加費 無料 ※申込不要

西枇杷島生きがいセンター  
(にしび創造センター2階)  
☎052-504-6361

### おしゃべり横丁(映画鑑賞)

題名 海街diary  
主演 綾瀬はるか  
長澤まさみ  
とき 2月8日(金)  
午前9時30分～11時30分  
ところ にしび創造センター  
3階 視聴覚室  
参加費 無料 ※申込不要

### わくわく教室

「バケツ型  
バック」を作  
ります。



とき 2月15日(金)  
午前9時30分から  
ところ にしび創造センター  
2階 集会室  
定員 20名  
持ち物 針・糸・はさみ  
材料費 800円  
申込 2月5日(火)  
午前9時から

## 毎月第3日曜日は「家庭の日」

### 家庭教育講演会 『子どもは無限に育つ』

とき 2月16日(土)  
受付 午後1時から  
開演 午後1時30分から  
ところ 清洲市民センターホール  
講師 陰山英男氏(陰山ラボ代表)  
定員 350名(入場無料)



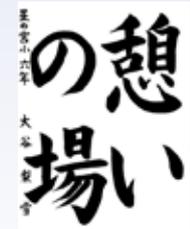
### 小学生による「家庭の日」啓発 かきかた・書道入選作品展示

とき 2月1日(金)～28日(木)  
ところ 清洲市民センター  
※2日(土)・3日(日)は愛知県知事選挙のため展示作品を鑑賞いただけません。ご了承ください。

#### 最優秀作品



西枇杷島小学校  
藤井ゆりかさん



星の宮小学校  
大谷梨雪さん

■問合せ 生涯学習課(南館1階)

## きよす家事サポート事業 「きよす家事サポーター養成講座(第3回)」 ～あなたも家事サポーターとして活躍してみませんか～

要支援などの高齢者宅を訪問し、掃除や洗濯などの生活支援を行う「きよす家事サポーター」の養成講座を開催します。生活支援の必要な高齢者を支援するだけでなく、社会活動に参加することでご自身の健康づくりにも役立ちます。

- と き 2月25日(月)、26日(火)、27日(水) 午前9時30分～午後1時
- と ころ 清洲総合福祉センター2階 第1会議室
- 内 容 3日間の講座を通して、サポーターとしてのノウハウを学びます。
- 定 員 50名(60歳以上の方優先)
- 申込期限 2月15日(金)
- 申込・問合せ 市社会福祉協議会(生活支援コーディネーター) ☎052-401-0031

※きよす家事サポーターとして活躍するためには、本講座受講修了後シルバー人材センターに登録が必要です。



## 平成30年度障がい児(者)療育セミナー

学童期における子ども同士の友達づきあいや、家庭内における親子関係の築き方など、社会生活で上手に人間関係を築けるよう必要な支援を学ぶ機会として、ぜひご参加ください。

※事前の申し込みが必要です。

- テーマ SST(ソーシャル・スキル・トレーニング(社会生活訓練))を活用した人間関係づくりの支援
- 講師 一般社団法人SST普及協会認定講師(同朋大学社会福祉学部社会福祉学科准教授)吉田みゆき氏
- と き 3月3日(日) 午後1時30分～4時(開場午後1時)
- と ころ 清洲総合福祉センター2階 第1会議室
- 申込・問合せ 障がい者サポートセンター清須(市社会福祉協議会内) ☎052-400-3368



## エリの Café España ～スペインカフェ～

カルナバル

ヘレス市の「Carnaval」



「¡Hola!」こんにちは! 今回は2月に行われる「Carnaval」という祭りを紹介します。

「Carnaval」、つまりカーニバルはスペイン各地ですごく盛り上がる行事の1つです。「Carnaval」の一番の特徴は、子どもから大人までが一週間に渡り仮装や仮面をして、町の至る所で行われる多くの行事に出かけることです。

仮面というと、ヴェネツィアのカーニバルが思い浮かぶかもしれませんが、姉妹都市であるヘレス市でも古くから仮面をつけて町でパレードしたり、ダンスパーティーに出かけたりします。

ヘレス市のカーニバルは16世紀から開催されているといわれています。20世紀初頭は非常に盛り上がったそうですが、1936年から1975年にかけて、フランコ独裁制によりカーニバルの間に、仮面をしてパーティーを開催することが禁じられていました。フランコ独裁制が終わり、民主主義になってから、仮面をつけた仮装パーティーが増え、1985年にヘレス市のカーニバルパレードが復活しました。

清須市でも平成28年度から、2月に小学生向けのカーニバルを開催しています。このイベントでは、児童たちにカーニバルがどういう祭りを説明してから、オリジナル仮面をみんなで作ります。それに、「Mantón de Manila」(=華やかな刺繍がしてあり、まわりにフリンジのついた大型のショール)や「Barretina」(=カタルーニャ地方独特の羊毛の帽子)など、カーニバルの伝統衣装を試着し、用意してあるフォトブースで写真を撮ることができます。

日本では近年、ハロウィーンが広がり仮装する習慣が定着してきたと思いますが、清須市の児童たちに故郷の「Carnaval」を紹介し、一緒に楽しむことができるのがとてもうれしいです。



清須市の小学生が作ったカーニバルのオリジナル仮面

行政ニュース  
夢広場はるひ  
保健だより  
教室講座  
児童・子育てだより  
フォトダイアリー  
インフォメーション